

平成30年2月秋田市議会定例会一般質問者順序

秋 水 会 小 野 寺 誠

そ う せ い 小 原 讓

秋 水 会 齊 藤 善 悦

1 市長の市政運営について

- (1) 市長就任10年目を迎えるに当たり、これまでの市政運営をどのように総括しているのか
- (2) 市長は残す任期中の重点課題を何ととらえ、どのような施策に力を注いでいくのか
- (3) 市長のスタジアム新設に対する思いと新設場所についての考えはどうか、また、今後、市民アンケートなどを実施する考えはないか

2 秋田港クルーズ列車運行への対応について

- (1) 同列車の運行と連携した市街地の観光振興にどのように取り組むのか
- (2) 外国人観光客に対する観光戦略を明確にすることにより、リピーターの増加にもつながっていくと思うがどうか
- (3) 外国語表記を含め、観光案内板の拡充に取り組むべきと思うがどうか

3 待機児童対策について

- (1) 今後の保育需要をどのように見込んでいるのか
- (2) 年度途中で発生する待機児童の解消に向け、どのような対策を講じているのか
- (3) 子ども未来部と他部局との連携を密にし、母子健康手帳を交付する際に、保育所入所の意向や、入所時期、希望する保育所等の聞き取りを行う考えはないか

4 災害に強いまちづくりについて

- (1) 自主防災組織と消防団との連携を構築するため、それぞれの役割を明確にするべきと考えるがどうか
- (2) 災害時における行政と地域との連携はどうあるべきと考えているのか

か

(3) 県管理河川の整備を県に強く要望するとともに、市管理河川の雑木除去や整備に早急に取り組むべきと思うがどうか

5 福祉行政について

(1) 秋田市障がいのある人もない人も共に生きるまちづくり条例の理念を、どのようにして具体的に市民へ周知するのか

6 豊かな自然環境を守り、生かす施策について

(1) 豊かな自然を守るために、今後どのような取り組みをしていくのか

(2) 豊かな自然を生かして、次世代を担う子供たちが、ふるさと秋田への思いを強くするような魅力ある事業に取り組む必要があると考えるがどうか

7 除排雪対策について

(1) 初期対応について

ア 除排雪の初期対応の取り組みは、どのような情報に基づいて実施されているのか

イ 河辺・雄和の両市民サービスセンターに、除排雪の実施を判断できる職員を配置することで、よりスムーズな対応ができると思うがどうか

(2) 他施設等との連携について

ア 小中学校及び保育所といった地域の実情に精通した施設との連携を図り、道路情報を把握することが、よりよい除排雪につながっていくと思うがどうか

イ 朝早くから地域で作業をしている家庭ごみ収集業者との連携による情報収集も必要と思うがどうか

(3) 全市一斉除排雪の業者対応について

ア 業者発注について、より早期に連絡するとともに、過度の負担とまらないスケジュールとなるよう配慮すべきではないか

- (4) 各町内会長の協力を得て実施されたアンケートでの意見・要望等について、どのように取りまとめ、活用しているのか

8 マイタウン・バスについて

- (1) 南部線河辺 A コース及び東部線木曾石コースを秋田駅東口まで延伸させることはできないか
- (2) 南部線河辺 B コースをデマンド型から定時定路型に変えることはできないか

1 市長の政治姿勢について

- (1) 陸上自衛隊新屋演習場へのイーグス・アショア配備に関する情報収集について
- (2) イーグス・アショア配備に関する、現時点における市長の考えはどうか

2 次代を担う本市の人材戦略について

- (1) 高い専門性を持つ職員をどのように確保し、育成していくのか
- (2) 外国人の採用について
- (3) 外部人材の活用について

3 不祥事の再発防止について

- (1) 職員研修の課題と改善策及び不祥事防止のためのとるべき対策について
- (2) 不祥事が起こらない職場づくりのため、どのように取り組むのか
- (3) 秋田市民憲章を踏まえ、市職員が、さらに高い倫理観を持つための来年度の取り組みはどうか

4 防災行政について

- (1) 新年度の新たな取り組みはどうか
- (2) 洪水ハザードマップから金足地区が外れたのはなぜか
- (3) 避難勧告は、だれがどこで現地の状況を判断し、発令するのか
- (4) 自主防災組織の活動実態をどのように認識しているのか

5 道路除排雪業務について

- (1) 雪対策業務の包括的民間委託を検討すべきではないか
- (2) 市のマネジメント力及び業務改善への取り組みの自己評価はどうか

6 ドローンの活用について

- (1) 本市の活用状況はどうか
- (2) 職員養成の検討及びプロジェクトチームの設置による、ドローンの活用方針や運用方法などの検討をすべきではないか
- (3) 複数の自治体と災害時運用協定を締結すべきではないか

7 地域交通政策について

- (1) 本市の地域交通政策の現状認識及び新年度の対応はどうか
- (2) 住民の交通権を保障する「交通まちづくり条例」を制定すべきではないか

1 市長の政治姿勢について

- (1) 本市における高齢化・人口減少の現状認識と、3期目を通じて築こうとしている本市の都市像について
- (2) 県・市連携に臨む市長の基本姿勢について
- (3) 人口減少の抑制と移住・定住の推進について
- (4) 平成30年度予算編成における市長公約の考え方について
- (5) 川元松丘街区公園の活用を含めた市立秋田総合病院の改築について

2 まちづくりについて

- (1) 旧県立美術館の利活用のあり方について
- (2) 公共交通ネットワーク形成の考え方と取り組みについて
- (3) 文化財について
 - ア 史跡秋田城跡を含む古代城柵の日本遺産申請の経緯と認定の可能性及び認定後の取り組みについて
 - イ 文化財を地域振興や観光施策に生かす取り組みについて
- (4) 臨空港地域について
 - ア 臨空港地域のまちづくりの考え方について
 - イ 空港が立地されている特性を生かした施策の拡充について
 - ウ 和田駅を中心とした鉄道とバスの連携による公共交通ネットワークの強化について

3 市民の安全・安心について

- (1) 豪雨による災害復旧の進捗状況と今後の見通しについて
- (2) 豪雨災害の検証を踏まえた土砂崩れや洪水などへの対策について
- (3) 国・県管理河川における洪水対策の取り組み状況について

4 産業振興について

- (1) (仮称) 秋田市中心小企業振興基本条例における、条例の名称のあり

方を含む小規模企業者の位置づけについて

(2) 民間事業者による廃校舎などの活用促進について

(3) 本市における未登記農地の現状と活用に向けた対策について